

討 論

会派の構成人数により文字数に違いがあります。

給食費値上げを含む、一般会計当初予算に反対

日本共産党座間市議団(星野 久美子 議員)

一般会計予算で、小学校給食費を月額4500円から5300円へ値上げすることにについては全く賛成できません。物価は上昇を続け、市民のくらしは今、本当に苦しいのです。国が全国まとめて給食費を無償にすればよいですが、

それを待っているわけにはいきません。今回の値上げの影響は5625万円余りとのことで、物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金の残額約6080万円を給食費に充当するべきだったと考えます。給食費の値上げには反対です。

法人市民税の増収を過信せず、持続可能な財政基盤の構築を

自由民主党座間市議団(高波 貴志 議員)

総括質疑では、令和7年度座間市一般会計予算における法人市民税の増加は、大規模法人の業績向上が主因であり、景気や社会情勢を踏まえて、一時的なものではないとの答弁がありました。また、常任委員会での質疑に対する答弁では、大規模法人の増収を除いても17~18%の伸びがあり、近年の動向を踏まえると上向きに推移するとの見解が示されました。財務部の強気な見解には期待しつつも、企業業績や世界経済の影響を考慮し、慎重に受け止めるべきです。その一方で、第五次座間市総合計画の実施計画書では、令和7年度に約30億円、令和8年度に23億円、令和9年度に11億円の財源不足が示されています。また、実施計画との乖離については、毎年度の財政見直しを、総合

政策部へ提供し編成されるものの、市税の伸びより歳出増加が大きいため乖離が埋まらないとの説明がありました。令和7年度予算では、継続困難で縮小・廃止される事業もあると認識しています。財源が確保されてこそ実施計画や事業計画は成り立つものです。その点を十分考慮した予算編成と、法人市民税の増収を過信せず、企業誘致や産業振興を積極的に推進し、持続可能な財政基盤の構築への柔軟な財政運営を求め、賛意を表します。

令和8年度の水道料金の値上げについてPFASの対策を求め賛意

会派に属さない議員(長瀬 未紗 議員)

人口減少による水道料金収入の減少や、物価高騰の影響による値上げはやむを得ないと判断しますが、PFAS(有機フッ素化合物)に関して不

安に感じている市民も多くいます。市民が納得するように値上げの目的を明確に示し、PFASについても対策をしていくことを求めています。

座間市水道事業給水条例の一部を改正する条例に賛意

おおぞらひまわりの会(星野 郁 議員)

本条例は、令和8年4月1日から水道料金を値上げするもので、平均改定率は18.78%です。背景には、人口減少、電気料金の高騰、人員確保などの課題があります。当初の試算では30%を超える改定率でしたが、市民への影響を考慮し、内部留保資金の削減や料金体系の見直しにより改定率を抑えています。改定後も本市の水道料金は近隣他

市に比べて廉価であり、妥当と考えます。安定的で非常時にも強靱な水道事業であることを願い、賛意を表します。



水道料金値上げに反対

会派に属さない議員(沖永 明久 議員)

今回、いまだ決算数値において赤字ではない段階で、かつ公共下水道事業会計と比べると一定の留保資金を保有する中での料金改定は、時期尚

早です。また、極めて不合理な費用負担となっている県水受水費の適正化に向けた努力を、どれほど行ったのか疑問であり、認めることはできません。

物価高騰対策及び待機児童対策に長期的視点を期待し賛成

座間市公明党(加藤 学 議員)

令和7年度当初予算は、一般会計、本市全体の予算総額ともに、それぞれ過去最大の予算規模になりました。目玉となる事業であるキャッシュレス決済ポイント還元事業、ゼロカーボン推進補助事業、交通防犯補助事業などは、物価高騰対策に取り組んでいることが見てとれますが、この

ような経済の活性化対策事業は単年度限りで終わらせるのではなく、継続的な事業実施に取り組みることが何よりも肝要と捉え、今後の継続実施を期待するものです。次に、民間保育所整備助成事業費については、神奈川県内ワースト2と言われている本市の待機児童を改善するもの、今後の

更なる改善を促すものと期待します。そして、母子保健事業費については、産後ケア事業の拡充であり、具体的には、育児等に不安を抱える産後の母親を対象に、これまで市内

1か所で実施していた産後ケアに、訪問型と宿泊型を加えて、産後の不安定な時期に安心して育児ができるよう、母親に寄り添うサポート事業として賛意を表します。

令和7年度座間市一般会計予算に賛成

会派に属さない議員(馬場 佳陽 議員)

長年の待機児童解消に向けた保育園増設、産後ケア事業の拡充、保育士給付金事業の継続を評価します。市立プールについては、10か所のうち

約半分が休場となります。プールの利用者である子どもたちを中心に、保護者との意見交換の場を設けることを求めています。

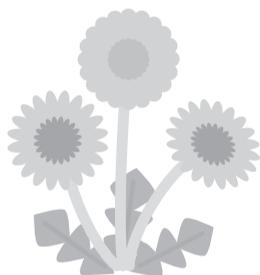
令和7年度一般会計予算

市民サービス向上に期待し賛意

新政いさま(大矢 新一郎 議員)

議案第7号、令和7年度座間市一般会計予算について、課題である保育所待機児童解消に向けて令和8年度以降も継続して市内保育所に勤務する予定の保育士に対し、勤務実績に応じて月額1万円の保育士給付金給付事業費が計上されています。法人についても改善され、保育士確保に資する内容となったことは評価すべき点ですが、近隣自治体との金額格差は改善の余地がまだあると言わざるを得ません。その点を踏まえたブラッシュアップに期待します。交通防犯補助事業費については、特殊詐欺や、近年問題となっている強盗事件等への対策として、防犯設備がある住宅を

増やすことにより、地域の防犯力向上を図る取組に賛意を表します。コミュニティバス運行事業費については、バスロケーションシステムのデータ分析では得られない情報をアンケートで聞いていきたいとのことであり、地域交通の要であるコミュニティバス運行事業が市民のニーズに合う事業となっていくことを期待します。



座間市水道事業給水条例の一部を改正する条例に反対

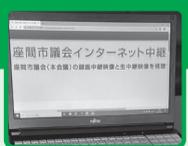
会派に属さない議員(安海 のぞみ 議員)

本改正は市営水道料金の改定、値上げの提案であり、最少使用量は23・68%の値上率で、小口利用者により重い負担がかかります。料金改定

の前に県水の受水費減額や米軍の市営水道の使用などを強く求めていただき、同じく地下水を取水とする秦野市を参考に議論を尽くすべきです。

議会中継を行っています

議会の様子をさらに広くお伝えするため、インターネットで本会議の中継映像を配信しています。映像はパソコンやスマートフォン、タブレット端末でもご覧いただけます。ぜひ、ご利用ください。



座間市議会 を 検索

インターネット中継

をクリック!



議会中継HP

会議録をご覧ください

座間市議会だよりでは、各議員の文責により質疑・質問・答弁・討論の発言の一部を抜粋して掲載しています。詳細は会議録をご覧ください。

パソコンやスマートフォンから市議会のホームページでご覧いただけます。

また、市役所1階の市民情報コーナー、図書館でもご覧いただけます。

なお、3月定例会の会議録は5月下旬ごろから閲覧できます。

〇問合せ先 議会事務局 ☎046(252)8872